

水 泳 協 会

1 役 員

会 長 東山 幸暉
副 会 長 須垣 純夫 山崎 哲正 小林 福治 串宮 定子
立浪 勝（体協理事） 福田 豊
理 事 長 蔵堀 茂博（体協評議員）
副理事長 泉 敏郎 橋本 徳生
事務局長 茶木 喜寛（連絡責任者）

2 今年度の活動目標

- (1) ジュニア選手の育成強化
- (2) 国体など全国大会での富山市選手の活躍
- (3) 水泳教室の開催による水泳の普及振興
- (4) 指導者の育成及び資質向上
- (5) 富山チビッコ水泳大会などの各種競技大会の開催
- (6) 富山市民プール初泳ぎ会などの開催
- (7) 指定管理者制度の研究

3 今年度の富山市選手の活躍

(競泳)

第78回日本高等学校選手権水泳競技大会

男子1500m自由形 16-04-49 7位 竹田 渉湖（富山北部高）

第33回JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

男子1500m自由形 15-43-66 3位 竹田 渉湖（富山SC東富山）

第65回国民体育大会水泳競技大会

少年男子B400m自由形 4-03-78 5位 竹田 渉湖（富山北部高）

FINAワールドカップ東京2010

男子1500m自由形 15-20-33 7位 竹田 渉湖（富山SC東富山）

(水球)

第32全国JOCジュニア五輪カップ春季水泳競技大会

小学生 準優勝 富山パレスクラブ

高校生男子 3位 富山ウォーターポロクラブ

第33回JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

中学生の部 ベスト8 富山ウォーターポロクラブ

4 次年度の課題

ジュニア選手の育成強化が最大の課題である。小学生低学年からの選手育成システムを研究し、**10歳以下から全国大会に出場する選手を増やすことが必要です。**

底辺の拡充のための長期にわたる計画的トレーニングを進めると共に、各指導者には、常に全国レベルを意識しながら、心技体のバランスの取れた選手を育成するよう工夫研究に努めることを期待します。